

月刊誌『統計』連載「統計 150 年のあゆみ」

著者：総務省統計局統計 150 年史編纂室

掲載号：2020 年 8 月号～2022 年 4 月号（隔月）

概要：

我が国の政府統計機構は、1871 年（明治 4 年）に設置された太政官正院政表課を起源としています。その 150 周年に当たる 2021 年（令和 3 年）の機会に、小御連載では、公的統計および統計行政が今日の姿に至るまでの発達の歴史を整理して紹介し、その現状と展望について解説しています。

各回のテーマは次のとおりです。

回	年月	テーマ
前半		
(1)	2020. 8	明治時代初期
(2)	2020. 10	人口統計整備の時代（明治・大正）
(3)	2020. 12	日本の近代化の進展と統計調査の発展
(4)	2021. 2	戦後における統計再建への道のりと先人の足跡
(5)	2021. 4	戦後統計の整備・拡充
(6)	2021. 6	総務庁誕生までの経緯と新統計局・統計センターの足跡
後半		
(7)	2021. 8	統計改革の変遷 その 1
(8)	2021. 10	統計改革の変遷 その 2
(9)	2021. 12	平成から令和 社会・経済情勢の変化への対応（その 1）
(10)	2022. 2	平成から令和 社会・経済情勢の変化への対応（その 2）
(11)	2022. 4	統計の新たな時代に向けて